

11月11日は  
介護の日

最後まで自分らしく  
暮らせる社会を

# 高齢者福祉施設と 利用者・家族の物語

## ●東京都高齢者福祉施設協議会とは？

東京都高齢者福祉施設協議会は、東京都内の特別養護老人ホーム、介護老人ホーム、軽費老人ホーム、地域包括支援センター、在宅介護支援センター、デイサービスセンターを会員とする組織です。  
(会員数約1,200施設・事業所)

東京都高齢者福祉施設協議会  
マスコットキャラクター「アクティブル」



医療・介護・福祉の  
シゴトとサービス

都内の特別養護老人ホーム等の高齢者福祉施設では、超高齢社会に対応して本人やご家族のご希望にそった看取り支援を行っています。本特集では高齢者福祉施設でご家族を看取られた方々の声を紹介します。

## 社会福祉法人パール 特別養護老人ホームパール代官山

ご利用者ご家族 H様

### ●施設の利用で夫婦とも元気に

妻が認知症となったことをきっかけに、パール代官山を利用しました。

妻が忘れっぽくなったときは物忘れかと思いましたが、それが原因となったケンカが増えた時に、友人が民生委員を紹介してくれました。そこで認知症だと言われたときには驚きました。

最初は、夫として妻を施設に預けることに引け目を感じました。しかし、介護に馴れていなかったことから、自分自身も調子を崩しました。そのときに医師から「施設の利用は奥さんのためにもご自身のためにもなります」とアドバイスをいただきました。自分がダメになったら妻を世話する人がいなくなることもあり、利用を決意しました。

最初はデイサービスとショートステイの利用でしたが、負担が減り助かりました。妻が嫌がるのではという不安もありましたが、施設では楽しそうでしたし、家での笑顔も増えました。介護のプロのお世話になることが本人のためにもよいと感じました。また、早めにアドバイスをしていただき施設を利用したことよかったです。



### ●特別養護老人ホーム(以下特養)での生活とお見送り

その後特養に入所しましたが、私が頻繁に通えましたし、ときどき自宅にも帰って来たので、妻は自宅にいるような安心感があるようでした。スタッフの方も親身に相談に乗ってくれて、言いにくいこともしっかり説明してくれました。

話すことが難しくなり寂しくもありましたが、こちらからの問いかけに対してはうなづいてくれましたし、亡くなる前までイベントでは一緒に体を動かすなど、楽しんでいる様子でした。医師も看護師もいらしたので、異常があればすぐに助けてもらえる安心感もありました。

次第に食事量も減り、残りの時間も少ないと感じたころ、医師から「寿命で亡くなるのは大木が自然に倒れるのと同じです」という話を聞いて、延命治療は行わず自然死を選択しました。最期は老衰で眠るように亡くなりましたが、施設での生活は満足そうでした。



施設での子ども食堂の様子

### ●施設の活動参加で活力ある生活に

妻が逝去した後もパール代官山には通っていて、施設で行っている合唱や茶道、英語などの活動に参加したり、子ども食堂のお手伝いをしたりしています。一時期通っていなかったころよりも、体を動かしたり子どもとの交流ができたりすることで身体的にも精神的にも元気になれたと感じます。

妻のこと、そして自分自身のことでいろいろと助けてもらったことに、とても感謝しています。

## 社会福祉法人浴風会 特別養護老人ホーム南陽園

ご利用者ご家族 Y様

### ●介護利用のきっかけ

介護サービスを利用するきっかけは、母が糖尿病で入院することでした。なかなか退院できなくて病院に話を伺いに行ったときに、自宅でインシュリンを打つ手順が覚えられず、認知症の可能性があるとの話でした。自宅での生活ですでに冷蔵庫にある食材を買ってくるなどのことは、認知症が原因だったのだと驚きました。病院からは家族の支援と介護申請が必要と提案されたうえで、退院することができました。

### ●人付き合いを楽しめたデイサービス

介護申請後、ケアマネジャーに近くのデイサービスを紹介いただきました。母は最初は行きませんが、説得して利用を開始。また、ショートステイも提案いただき、利用しました。

その生活は6年ほど続きましたが、施設を利用することで家族の負担は軽減しました。母を支えるという意識で家族みんなで協力できる関係ができ、頻繁にあった母との衝突も減りました。

母は最初は嫌がっていたにもかかわらず、次第に「デイに行きたい」というように。もともと社交的で、元気な方と話ができる、人付き合いができるのがうれしかったのだと思います。

### ●趣味を楽しめた特養での生活

父が誤嚥性肺炎で亡くなったこと、母が骨折したことをきっかけに、特養を利用しました。入所時は車いすで押してもらえばかりだったのが、次第に自分であちこち移動できるようになりました。自宅に帰りたいてもいわれましたが、バリアフリーの設備がないことや、娘の負担になりたくない思いから、特養の生活を受け入れてくれました。特養でも気の合う方がいて、とても楽しそうでした。また、編み物をさせてもらったり、お菓子作りが好きで料理クラブを作り、ケーキやマドレーヌを焼いたり、とても充実していたようです。

### ●施設内で挙げた孫の結婚式

その後大腸がんが見つかりましたが、家族と相談した結果、延命治療は望まず、自然死を希望しました。死期が近くなったとき、娘から母の前で結婚式を挙げたいとの申し出があり、施設に相談したところ、施設内で仮の結婚式を挙げさせてもらえることになりました。

当日はスタッフの方々が正装して進行役や立会人になってくれて、母の化粧やケーキや装花の準備をしてもらいました。婚姻届けに二人でサインをしたとき、幸せになってね、と声をかけてくれて、娘もうれしそうでした。

結婚式だけでなく、他にも本当に多くの配慮と柔軟な対応をしてもらったことに感謝しています。



## 広報紙 アクティブ福祉「私の心に残るエピソード」より

「ご面会の皆さま」

社会福祉法人 親和福祉会 特別養護老人ホーム小松原園  
事務管理課 坂本あゆみ

私は小松原園に勤務して20年目を迎えようとしています。開所当時から玄関が開いた時には、元気なあいさつを心掛けています。あいさつをきっかけにご面会の皆さまもいろいろと声を掛けて下さるようになりました。「ためらっているのか安堵なのか、少し複雑な心境なのよ」「やっと家族旅行ができるから、有休(面会に来ないこと)使うわね。何かあれば電話してね」と、ほぼ毎日ご面会にいらっしゃる娘さま。「同じような仕事をしているからみんなの大変さがわかるよ。ありがと

うね」と毎回笑顔で声を掛けて下さる息子さま。昼食時に「いいですか」と毎回声をかけて下さり、食事介助して下さるご主人さま。毎週日曜日に、おやつを持って優しく散歩して下さる息子さま。「以前の母と違うから、面会に来るのも寂しくなって。こうなるのはわかっていただけ」と涙目でお話して下さる娘さま。大勢のご面会の皆さまに、玄関での挨拶の中から、ご入居者さまの今までの様子やご家族さまのお気持ちを傍でお聴きしました。上手な声かけもできず、もどかしさ

を感じたこともありましたが、しかし、どのご家族さまも、最期のあいさつでは涙ぐまれ、なかには「ありがとうございました。次は私が入りたいから予約しておいてよ」と握手をして声を掛けて下さる方もいらっしゃいます。このご家族さまのお気持ちは、私にとってこの上なくうれしく、そして励みになる時です。これからも沢山のご面会の皆さまに元気に挨拶し、沢山のお話をお聴きし、少しでもご家族さまにも寄り添える職員になりたいと思います。

## 2019年9月30日開催 第14回 高齢者福祉実践・研究大会 「アクティブ福祉 in東京'19」

高齢者福祉施設・事業所で働く職員が、介護現場での実践・研究を学会形式で発表する大会です。特に優秀と評価された発表の内容と施設名をご紹介します。

発表テーマ	施設名	発表者
<b>最優秀賞</b> スケールを用いてリフトの優先度を判断することによる効果的な持ち上げない介護の実現	砧ホーム(社会福祉法人友愛十代会)	小谷野祐樹さん/三浦好顕さん
<b>優秀賞</b> 座面圧測定からの車椅子座位の取り組み 居宅介護支援事業所におけるサービス事業所の情報提供の質向上 人生の最終段階における利用者への医療と介護の関わりから見えてきたこと デイサービスが考える地域密着型サービスとしての取組みと利用者の活動	特別養護老人ホーム第二南陽園(社会福祉法人浴風会)	明石たかねさん/吉田真麻さん
	舟渡居宅介護支援事業所(社会福祉法人不二健育会)	滝本淳さん
	南陽園(社会福祉法人浴風会)	井上裕賀さん/弦巻茂樹さん
	デイサービスセンター芙蓉園(社会福祉法人芙蓉会)	石井正さん
<b>東京都介護福祉士会会長賞</b> スケールを用いてリフトの優先度を判断することによる効果的な持ち上げない介護の実現 「その人らしく」を支援する「ナラティブ・モデル」	砧ホーム(社会福祉法人友愛十代会)	小谷野祐樹さん/三浦好顕さん
	特別養護老人ホームフェローホームズ仲間の家(社会福祉法人恵比寿会)	佐藤絵里香さん/赤松鈴二さん
	台東区立特別養護老人ホーム谷中(社会福祉法人台東区社会福祉事業団)	三浦志帆さん/中村潮音さん
	特別養護老人ホーム多摩の里むさしの園(社会福祉法人園盛会)	小村方克将さん/氏家進さん
<b>新時代の高齢者福祉デザイン賞</b> 認知症ケアにおける尊厳の保持 羽村市内3施設の防災対策協働体制構築に向けた実践報告 非装着型睡眠計にて睡眠情報を把握して、見えてきたそれぞれの課題と課題解決の事例 特養の管理栄養士が地域包括ケアに関わる意義と課題	特別養護老人ホーム久我山園(社会福祉法人康和会)	水沼和也さん/笠原俊介さん
	特別養護老人ホーム白十字ホーム(社会福祉法人白十字会)	鹿島朋子さん/久保昌美さん
	特別養護老人ホーム博水の郷(社会福祉法人大三島育徳会)	片桐恵子さん/佐藤朋巴さん
	日本福祉教育専門学校(学校法人敬心学園)	瀬戸口琴美さん/田村祥さん/元丸萌さん
<b>日本介護福祉士養成施設協会 関東信越ブロック協議会賞</b> 実習1段階から学んだ内容の振り返りと共有 介護過程の意義と目的	東京福祉保育専門学校(学校法人サンシャイン学園)	酒井柚月さん/吉田悠作さん/タオさん/ハーンさん/ブルナーさん

## 「東京の介護ってすばらしい！」 表彰式・イベント

詳細は、12月初旬くらいまでにホームページにUP予定

東京の介護や高齢者福祉のこと、知っていますか？  
「東京の介護の魅力って？」「どんなケアをしているの？」「介護やケアの仕事に興味がある！」  
介護の魅力語り、介護に関するさまざまな作品との出会いをおとして、あなたも東京の介護のすばらしさを感じてみませんか？  
主催 社会福祉法人 東京都社会福祉協議会 東京都高齢者福祉施設協議会(情報・広報室)  
日時 令和2年1月26日(日)午後 会場 江戸東京博物館 大ホール(JR線・地下鉄線「両国」駅)